



Agilent Technologies

技術資料番号 : CET-229

Agilent EEsof EDA
GENESYS 2006.07 & SystemVue 2006.04
アップデート / インストール手順書

2005年4月に SystemView by Elanix[®] は SystemVue[™] に名称変更しました。

2006年8月1日 作成
アジレント・テクノロジー株式会社
電子計測本部 ソリューション・ビジネス営業部
EDA テクニカルサポート課 発行

目次

1. インストール前の準備.....	4
2. 標準インストール（ノードロックライセンス）.....	5
2-1. インストールの準備.....	6
2-2. GENESYS のインストール.....	6
Step1: インストールプログラムの起動.....	6
Step2: ソフトウェアライセンスの許諾書を読む.....	7
Step3: ユーザ情報の入力.....	8
Step4: インストールタイプの選択.....	8
Step5: インストールの実行.....	9
Step6: インストールの完了.....	9
2-3 SystemVue のインストール.....	10
Step1: インストールプログラムの起動.....	10
Step2: ソフトウェアライセンスの許諾書を読む.....	11
Step3: ユーザ情報の入力.....	11
Step4: インストールの実行.....	12
Step5: インストールの完了.....	12
2-4 ライセンス認証.....	13
Step1: ライセンス認証の開始.....	13
Step2: 使用するライセンスキータイプの選択.....	14
Step3: ライセンスコードの入力方法の選択.....	14
Step4: ライセンスコードの入力.....	15
2-5 ライセンスファイルの確認.....	16
3. ネットワークライセンスサーバのインストール.....	17
3-1 インストールの準備.....	18
3-2 ネットワークサーバインストール.....	18
Step1: インストールプログラムの起動.....	19
Step2: ソフトウェアライセンスの許諾書を読む.....	20
Step3: ユーザ情報の入力.....	20
Step4: インストールタイプの選択.....	21
Step5: インストールの実行.....	22
Step6: ライセンス認証.....	23
Step7: ライセンスコードの入力.....	23
Step8: インストールの完了.....	24
Step9: ライセンスマネージャ・サービス開始.....	24
3-3 GENESYS/SystemVue クライアントのセットアップ.....	25

Step1: ソフトウェアのインストール.....	25
Step2: ライセンス認証の開始.....	25
Step3: 使用するライセンスキーのタイプの選択.....	26
Step4: ライセンスサーバの指定.....	26
3-4 (参考) ライセンスファイルの概要.....	27
4. ソフトウェアのアップデート.....	28
4-1 標準インストール(ノードロックライセンス)のアップデート.....	28
4-2 ネットワークライセンスサーバのアップデート.....	29
5. ライセンスの更新.....	30
6. トラブルシューティング.....	32
7. 付録.....	33
7-1 マイアカウントの作成.....	33
7-2 インストール CD-ROM の内容.....	34
Agilent Eagleware-Elanix Authorization Code 発行依頼シート	34

1. インストール前の準備

インストール前に準備する項目をあげます。使用する PC が必要な条件を満たしているかを確認してください。

必要なハードウェア / ソフトウェア

GENESYS/ SystemVue を実行するために必要なハードウェア、ソフトウェアの条件を示します。使用するマシンは以下の条件を満たしていることが要求されます。

ハードディスク空き容量 : 約 250 MB

Windows OS : 2003, XP, 2000, ME, 98 2nd edition, NT sp6

OS は最新バージョンにアップデートされていること

2. 標準インストール（ノードロックライセンス）

はじめに

この章では GENESYS/ SystemVue の標準インストール方法について解説します。標準インストールのライセンス形態は「ノードロックライセンス」です。GENESYS および SystemVue は Windows がインストールされている PC で実行することができます。以下のインストール手順に従ってインストールを行ってください。GENESYS（SystemVue）のみインストールを行う場合は、2-3（SystemVue の場合は 2-2）をとばして、ライセンス認証に進んでください。

インストール手順

1. インストールの準備

2. GENESYS のインストール

- Step1 インストールプログラムの起動
- Step2 ソフトウェアライセンスの許諾書を読む
- Step3 ユーザ情報の入力
- Step4 インストールタイプの選択
- Step5 インストールの実行
- Step6 インストールの完了

3. SystemVue のインストール

- Step1 インストールプログラムの起動
- Step2 ソフトウェアライセンスの許諾書を読む
- Step3 ユーザ情報の入力
- Step4 インストールの実行
- Step5 インストールの完了

4. ライセンス認証

- Step1 ライセンス認証の開始
- Step2 使用するライセンスキータイプの選択
- Step3 ライセンスコードの入力方法の選択
- Step4 ライセンスコードの入力

5. ライセンスファイルの確認

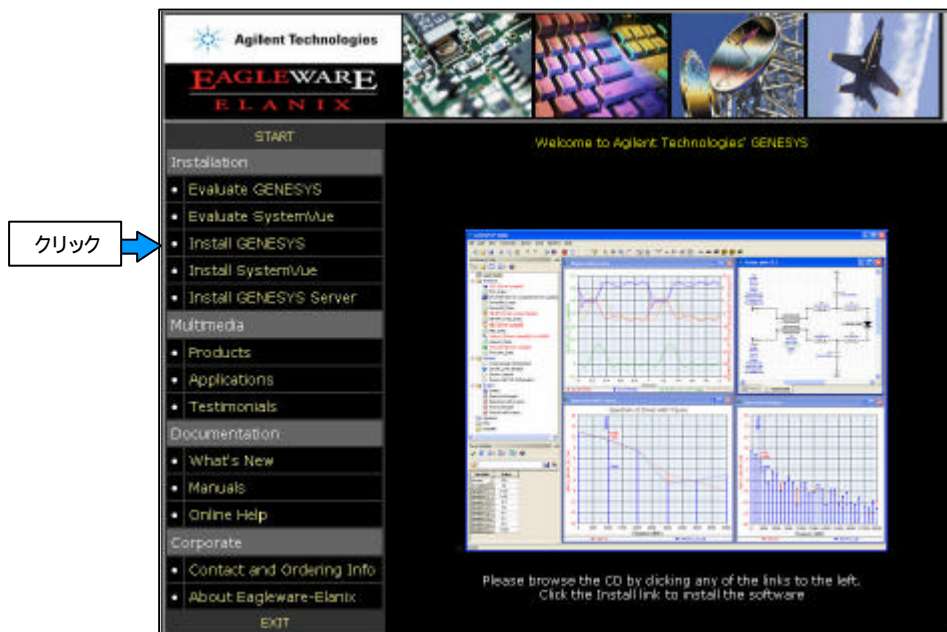
2-1. インストールの準備

GENESYS/ SystemVue をインストールする前に 1 章の「インストール前の準備」の内容を読んで、インストールに必要なものがそろっているか、使用する PC が必要なシステム条件を見たとしているかどうかを確認して下さい。

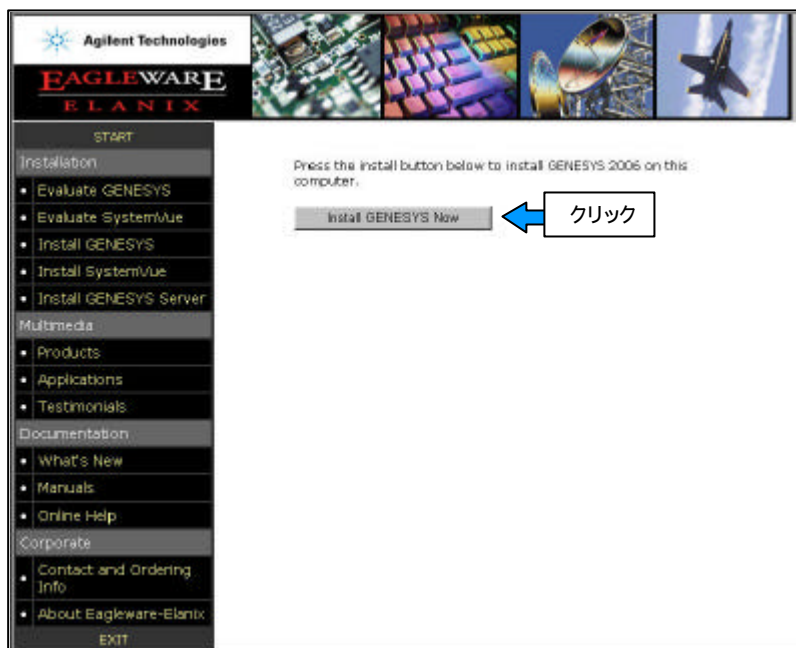
2-2. GENESYS のインストール

Step1: インストールプログラムの起動

- ・ インストールプログラムを起動します。CD-ROM をドライブに挿入すると、インストールプログラムが自動的に起動します。起動しない場合は、CD から **[Start.exe]** をクリックして起動させてください。
- ・ 起動画面の左側にある **[Install GENESYS]** ボタンをクリックします。

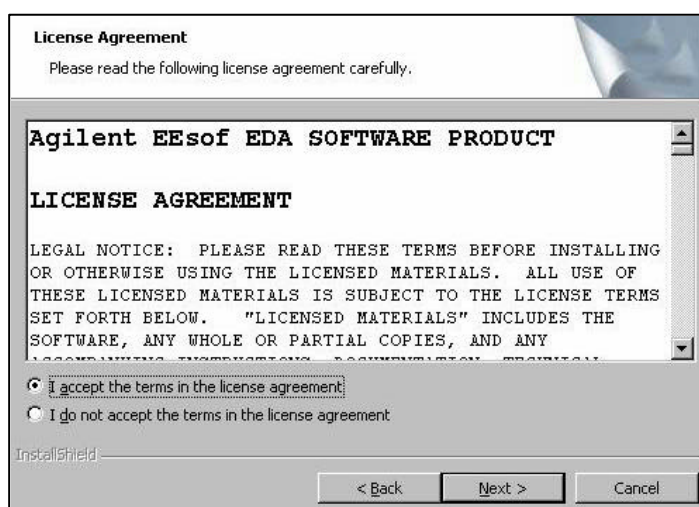


- ・ 次に画面の中央にある **[Install GENESYS Now]** ボタンをクリックします。



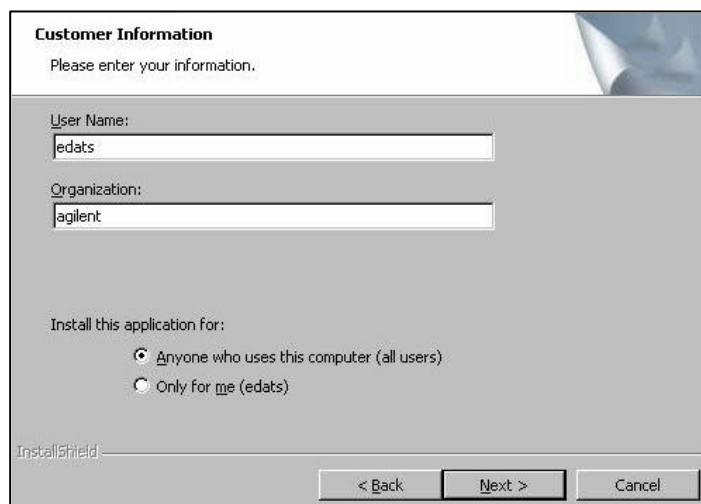
Step2: ソフトウェアライセンスの許諾書を読む

- ・ ソフトウェアライセンスの許諾書をよく読んで、同意できる場合のみ「I accept the terms in the license ...」にチェックを入れます。
- ・ **[Next>]** ボタンをクリックして次に進みます。



Step3: ユーザ情報の入力

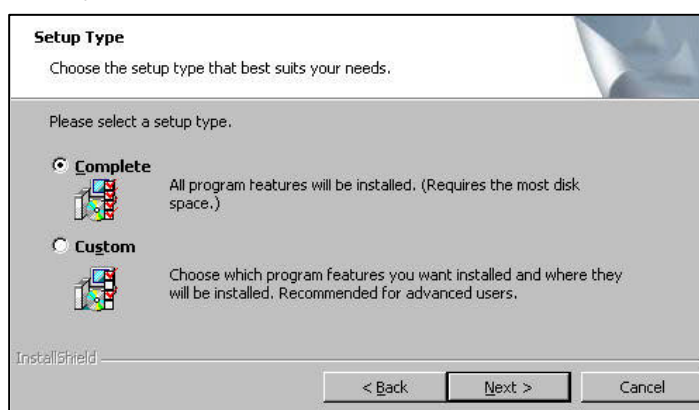
- ・ ユーザ名と会社名を入力します。ここでの入力は、弊社へのユーザ登録やライセンス情報とは関係ありません。好きな名前やイニシャルなどを入力してください。



- ・ 全てのユーザのスタートメニューに GENESYS を登録する場合は、「Anyone who uses ...」にチェックを入れます。現在、インストールを行っているユーザのみ GENESYS を使用する場合は、「Only for me ...」にチェックを入れます。
- ・ **[Next>]** ボタンをクリックして次に進みます。

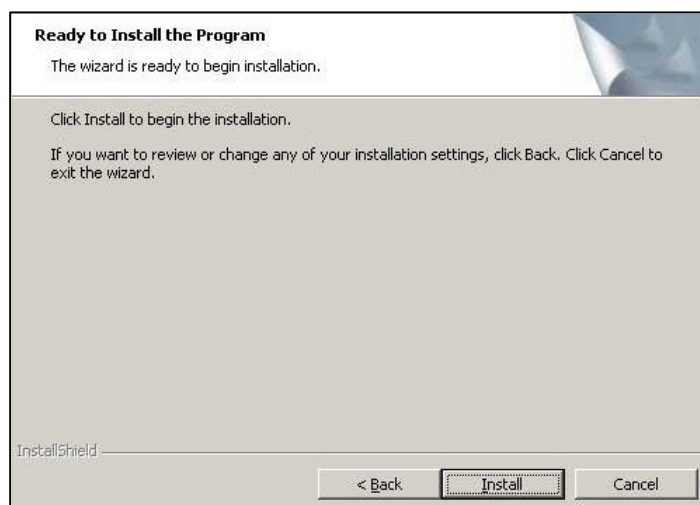
Step4: インストールタイプの選択

- ・ インストールタイプを選択します。希望するインストールタイプの横にあるダイアログボックスにチェックを入れ、**[Next>]** ボタンをクリックします。
Complete : すべてのプログラムをインストールします (推奨)。
Custom : インストールするプロダクトとインストールするディレクトリを指定することができます。



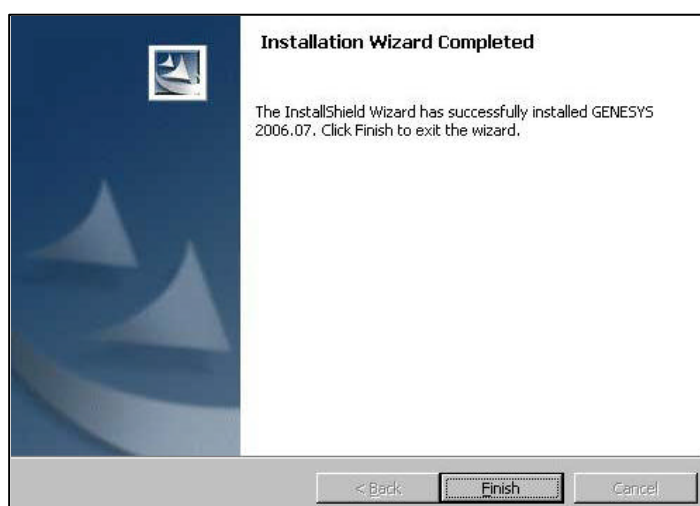
Step5: インストールの実行

- ・ **[Install]** ボタンをクリックして、インストールを開始します。



Step6: インストールの完了

- ・ インストールが終了すると、下記の画面が現れるので **[Finish]** ボタンをクリックしてインストールを終了します。インストール終了後デスクトップに GENESYS のアイコンが追加されます。次に 2-4 へ進み、ライセンスの認証を行います。

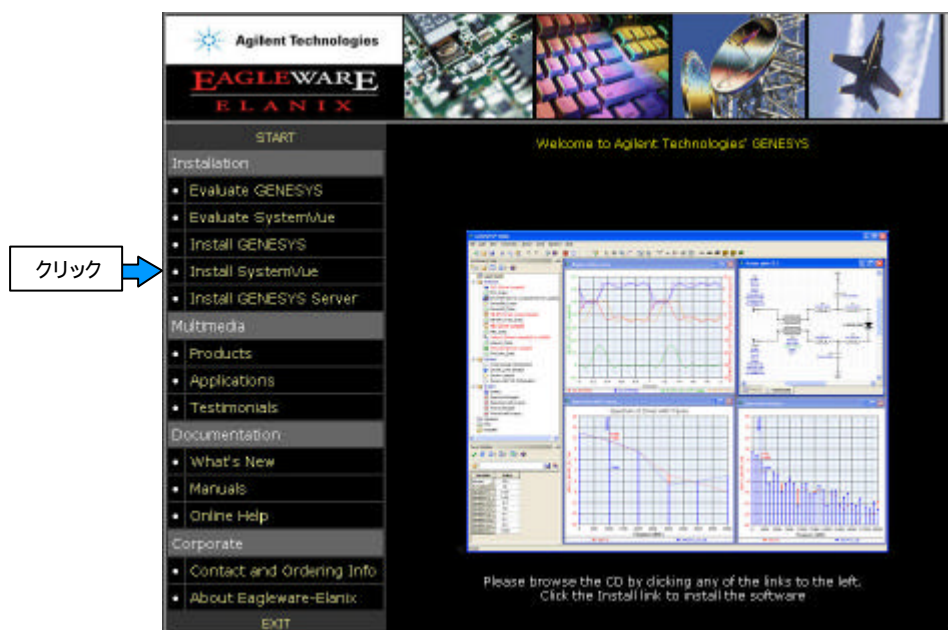


2-3 SystemVue のインストール

この節では、SystemVue のインストール方法について説明します。SystemVue は GENESYS と同じ CD-ROM からインストールすることができます。

Step1: インストールプログラムの起動

- ・ CD-ROM をドライブに挿入すると、インストールプログラムが自動的に起動します。起動しない場合は、CD から **[Start.exe]** をクリックして起動させてください。
- ・ 起動画面の左側にある **[Install SystemVue]** ボタンをクリックします。

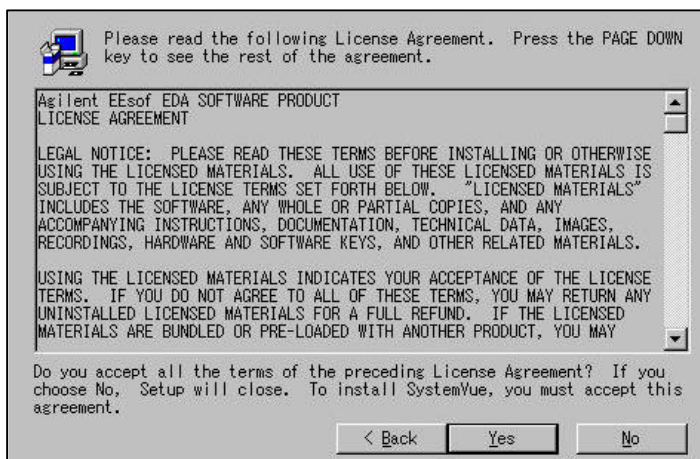


- ・ 次に画面の中央にある **[Install SystemVue Now]** ボタンをクリックします。



Step2: ソフトウェアライセンスの許諾書を読む

- ・ ソフトウェアライセンスの許諾書を読んで、同意できる場合のみ **[Yes]** ボタンをクリックして、次に進みます。



Step3: ユーザ情報の入力

- ・ ユーザ名と会社名を入力します。ここでの入力は、弊社のユーザ登録やライセンス情報とは関係ありません。好きな名前やイニシャルなどを入力してください。
- ・ **[Next >]** ボタンをクリックして次に進みます。



Step4: インストールの実行

- ・ 下記の画面があらわれたら、**[Next >]** ボタンをクリックしてインストールを開始します。



Step5: インストールの完了

- ・ インストールが完了すると、下記の画面が現れますので、**[Finish]** ボタンをクリックしてインストールを終了します。2-4に進み、ライセンスの認証を行います。



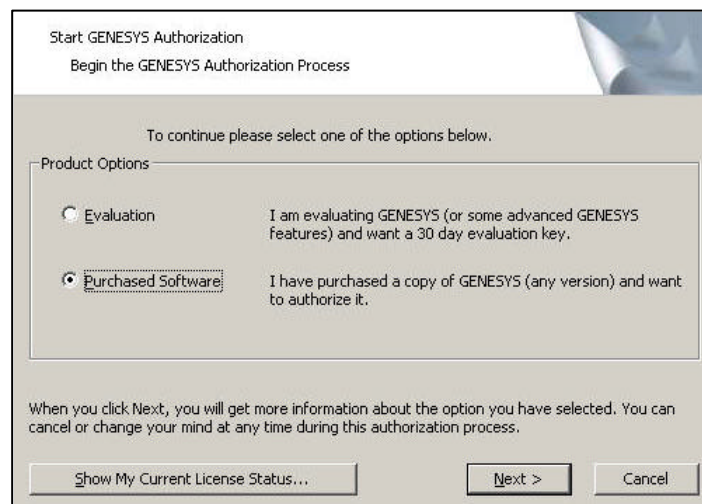
2-4 ライセンス認証

Step1: ライセンス認証の開始

- ・ ハードウェアキーが PC に挿入されているか確認します。
- ・ デスクトップにある GENESYS/ SystemVue アイコンをクリックして GENESYS/ SystemVue を起動します。

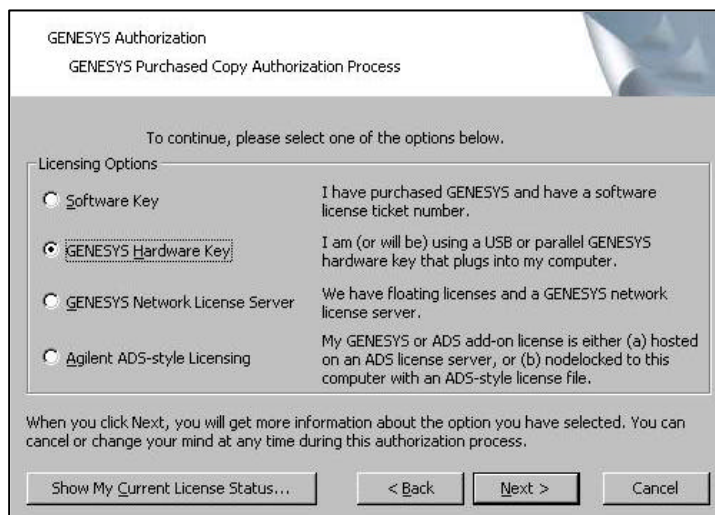
インストール後、初めて起動する場合には、このライセンス認証画面が自動的に起動します。ライセンス認証後に認証画面を表示させる場合は、アプリケーションのメニューから [Help] > [Update Authorization Info] (GENESYS の場合)か [Help] > [Download or Enter Authorization Information] (SystemVue の場合) を選びます。

- ・ チェックボックス「Purchased Software」にチェックを入れ、[Next>] ボタンをクリックして次に進みます。



Step2: 使用するライセンスキータイプの選択

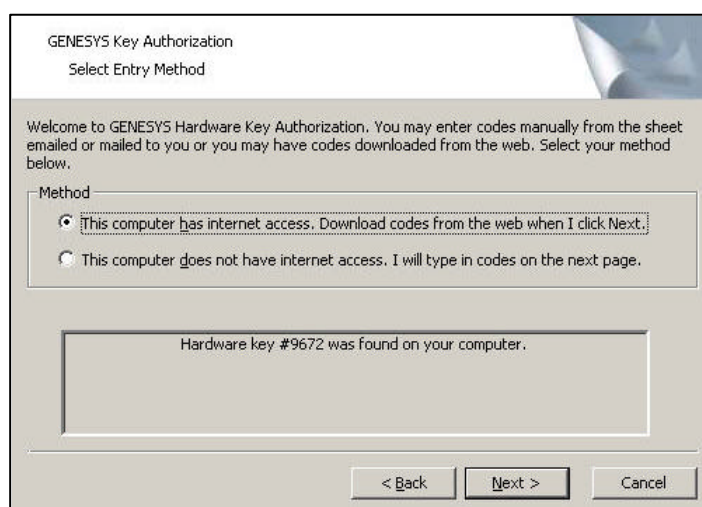
- ・ 使用するライセンスキーのタイプを選択します。チェックボックス「Hardware Key」にチェックを入れ、[Next>] ボタンをクリックし次に進みます。



Step3: ライセンスコードの入力方法の選択

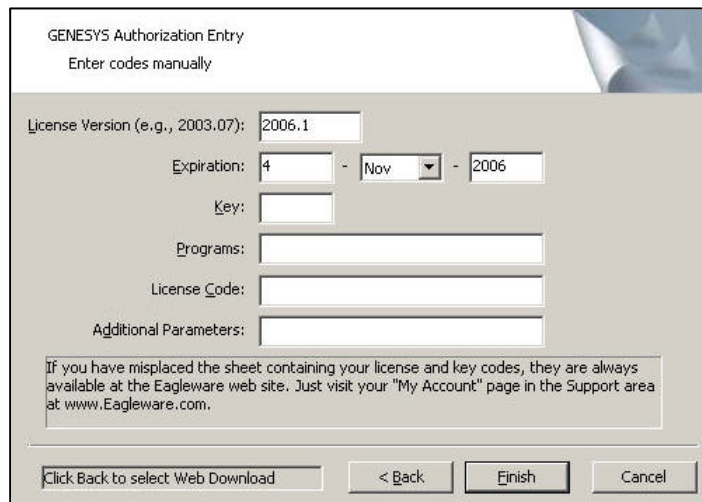
- ・ ライセンスコードの入力方法を選択します。「This computer has internet access...」を選び、インターネット経由で Authorization コードをダウンロードすれば、自動的にコードが入力されます。これでライセンス認証は終了です。

もし、インターネットに接続できない場合は Step4 に進み、手動でコードを入力します。



Step4: ライセンスコードの入力

- ・弊社から、メールで送られてきた Authorization コードを入力します。[Finish] ボタンをクリックし、ライセンス認証を終了します。



The screenshot shows a dialog box titled "GENESYS Authorization Entry" with the subtitle "Enter codes manually". The dialog contains several input fields: "License Version (e.g., 2003.07):" with the value "2006.1"; "Expiration:" with a date selector showing "4", "Nov", and "2006"; "Key:"; "Programs:"; "License Code:"; and "Additional Parameters:". At the bottom, there is a text box with instructions: "If you have misplaced the sheet containing your license and key codes, they are always available at the Eagleware web site. Just visit your 'My Account' page in the Support area at www.Eagleware.com." Below the text box are four buttons: "Click Back to select Web Download", "< Back", "Finish", and "Cancel".

2-5 ライセンスファイルの確認

ライセンスファイルは GENESYS/ SystemVue をインストールしたディレクトリの下に保存されています。保存先を以下に示します。

ソフトウェア	保存ディレクトリ
GENESYS	\$GENESYS¥License¥Keyname.lic
SystemVue	\$SystemVue¥Keyname.lic

ライセンスファイルは「Keyname.lic」という名前で保存されます。ファイル名である Keyname はハードウェアキーに割り当てられた名前で、送付された License Authorization Code 確認書に記載されています。

ただし、すでに GENESYS Version 2004.11 がインストールされているマシンに SystemVue をインストールすると、SystemVue は GENESYS2004 の下に保存されているライセンスファイルを見に行く場合があります。

3. ネットワークライセンスサーバのインストール

はじめに

この章では GENESYS/ SystemVue のネットワークライセンスサーバのインストール方法について説明します。ネットワークライセンスでは、サーバとなるマシンがライセンスマネージャプログラムを使用して、クライアントマシン (GENESYS/ SystemVue を起動するマシン) にインストールされた GENESYS/ SystemVue のライセンスを管理します。

サーバマシンとすべてのクライアントマシンは同一の LAN 上にある必要があります。GENESYS サーバ (GENESYS/ SystemVue のライセンスを管理するマシン) となるマシンは、常時、起動している必要があります。常時、起動していない場合でも、LAN 上にあるコンピュータであれば GENESYS サーバとして利用することができますが、サーバを停止すると全ての GENESYS/ SystemVue が起動できなくなります。**GENESYS サーバとして動作しているコンピュータはクライアントマシンとしては使用できません。**

ネットワークインストールでは、サーバインストールとクライアントインストールの 2 つの作業が必要になります。まず、ライセンスマネージャプログラムをサーバマシンにインストールします。次に GENESYS プログラムをクライアントマシン (ユーザが利用するマシン) にインストールします。Authorization コードはサーバのみに入力します。クライアントは Authorization コードの代わりにサーバ名を入力し、ライセンス認証を行います。

ネットワークインストール手順

1. インストールの準備

2. ネットワークサーバインストール

- Step1 インストールプログラムの起動
- Step2 ソフトウェアライセンスの許諾所を読む
- Step3 ユーザ情報の入力
- Step4 インストールタイプの選択
- Step5 インストールの実行
- Step6 ライセンス認証
- Step7 ライセンスコードの入力
- Step8 インストールの完了
- Step9 ライセンスマネージャ・サービス開始

3. GENESYS/ SystemVue クライアントのセットアップ

- Step1 ソフトウェアのインストール
- Step2 ライセンス認証の開始
- Step3 使用するライセンスキーのタイプの選択
- Step4 ライセンスサーバの指定

3-1 インストールの準備

GENESYS をインストールする前に 1 章「インストール前の準備」の内容を読んで、インストールに必要なものがそろっているか、使用する PC が必要なシステム条件を見たしているかどうかを確認して下さい。確認ができたならハードウェアキーをサーバマシンに差し込んでください。

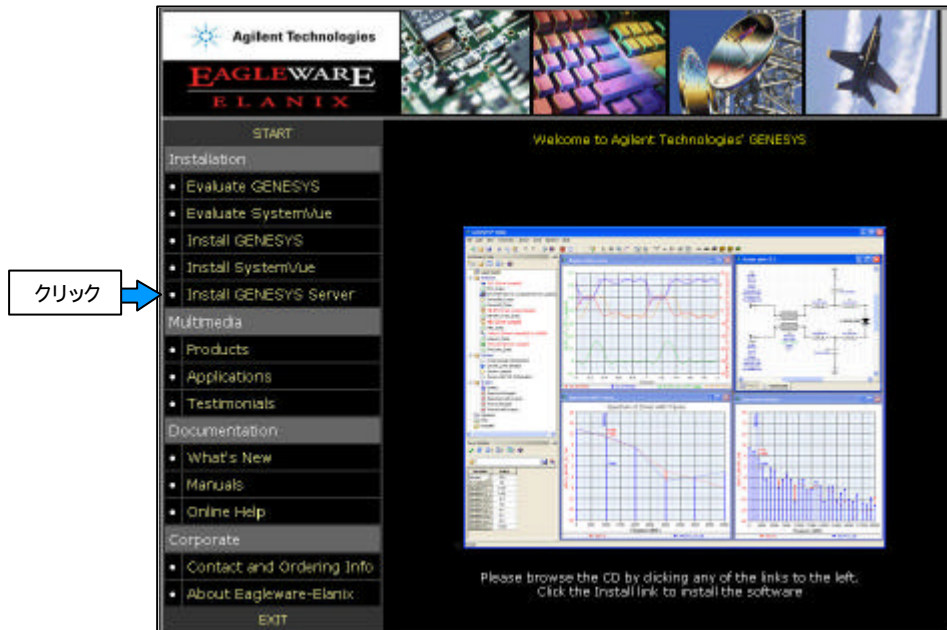
3-2 ネットワークサーバインストール

このステップでは「GENESYS ネットワーク」と「FLEXlm」の 2 つのプログラムをインストールします。「FLEXlm」はネットワーク上にあるマシンにインストールされた GENESYS/ SystemVue ソフトウェアを管理するソフトウェアです。「GENESYS ネットワーク」は、ユーザが CD-ROM 等を使わずに、ネットワーク上から GENESYS をインストールするためのシステムです (SystemVue には対応していません)。

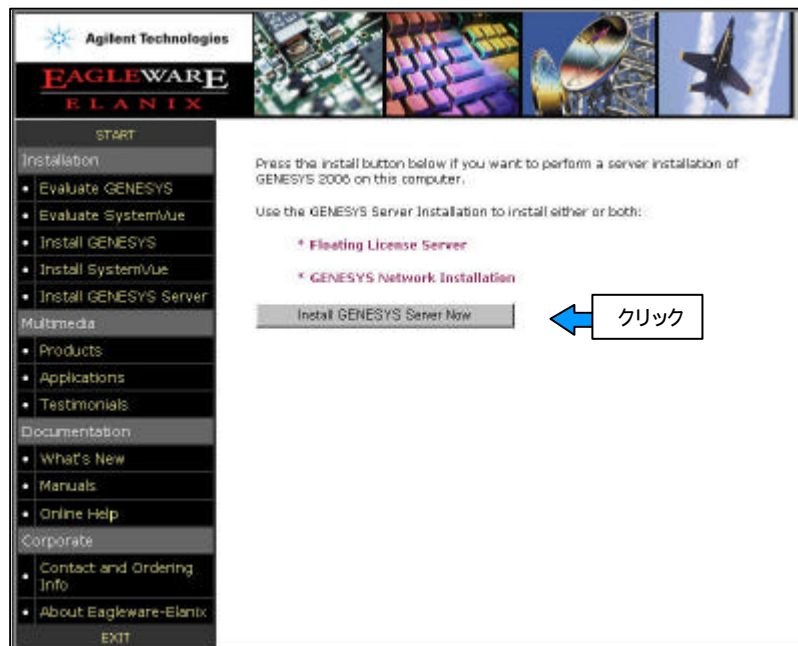
Step1: インストールプログラムの起動

サーバとなるマシンのドライブに CD-ROM を挿入してください。インストーラが自動的に起動します。起動しない場合は CD から **[Start.exe]** をクリックして起動させてください。

- ・ 起動画面の左側にある **[Install GENESYS Server]** ボタンをクリックします。

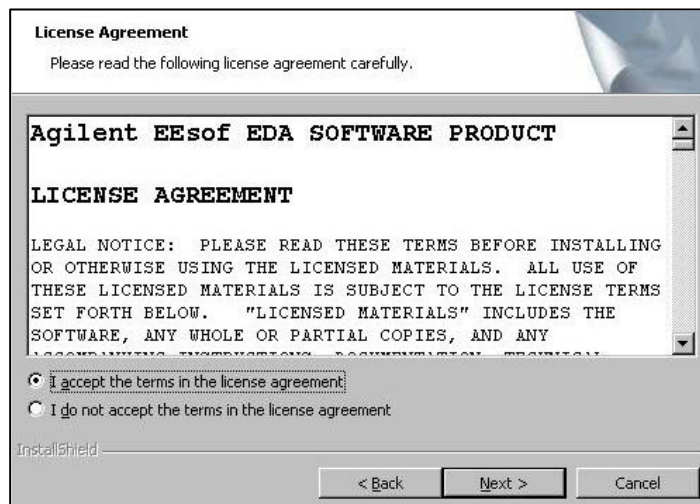


- ・ 次に画面の中央にある **[Install GENESYS Server Now]** ボタンをクリックします。



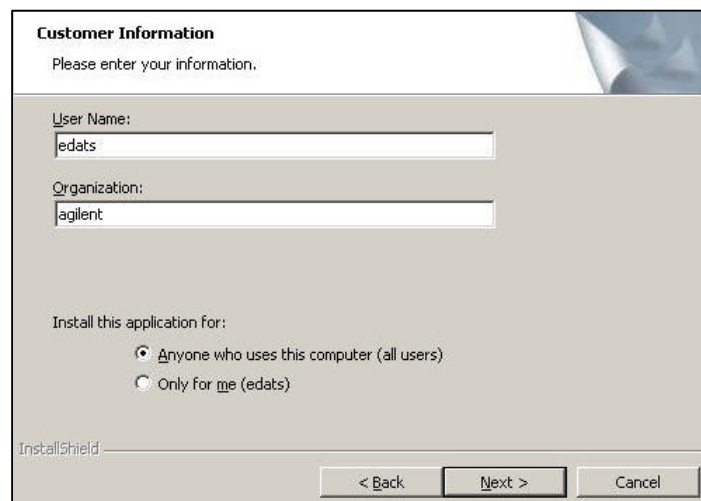
Step2: ソフトウェアライセンスの許諾書を読む

- ・ ソフトウェアライセンスの許諾書をよく読んで、同意できる場合のみ「I accept the terms in ...」にチェックを入れます。
- ・ **[Next>]** ボタンをクリックして次に進みます。



Step3: ユーザ情報の入力

- ・ ユーザ名と会社名を入力します。ここでの入力は、弊社へのユーザ登録やライセンス情報とは関係ありません。好きな名前やイニシャルなどを入力してください。



- ・ 全てのユーザのスタートメニューに GENESYS サーバを登録する場合は、「Anyone who uses ...」にチェックを入れます。現在、インストールを行っているユーザのみ

GENESYS サーバを使用する場合は、「Only for me ...」にチェックを入れます。

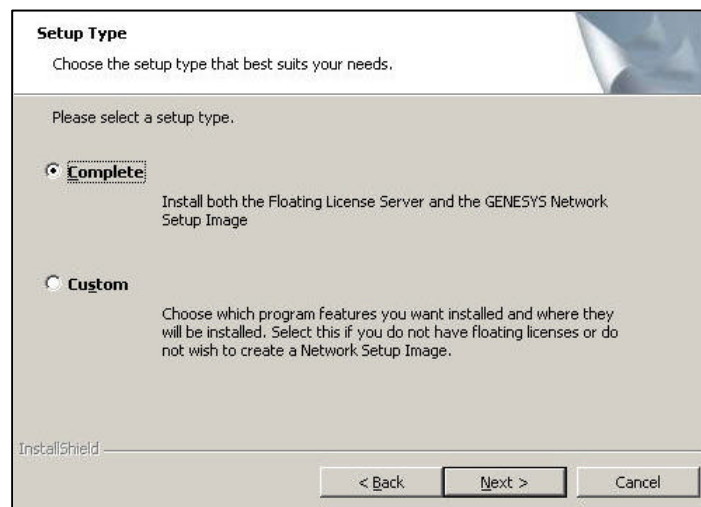
- ・ **[Next>]** ボタンをクリックして次に進みます。

Step4: インストールタイプの選択

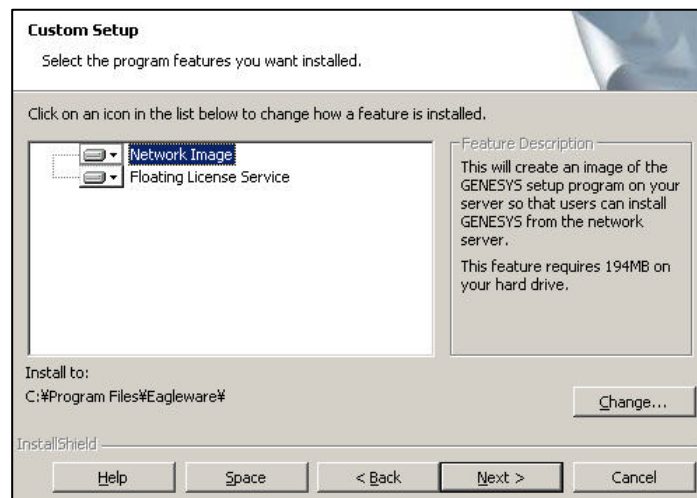
- ・ インストールタイプを選択します。希望するインストールタイプの横にあるダイアログボックスにチェックを入れ、**[Next>]** ボタンをクリックします。

Complete : すべてのプログラムをインストールします。

Custom : インストールするプロダクトとインストールするディレクトリを指定することができます。



- ・ Custom を選ぶと以下の画面があらわれます。



Network Image : GENESYS ネットワーク (194MB)

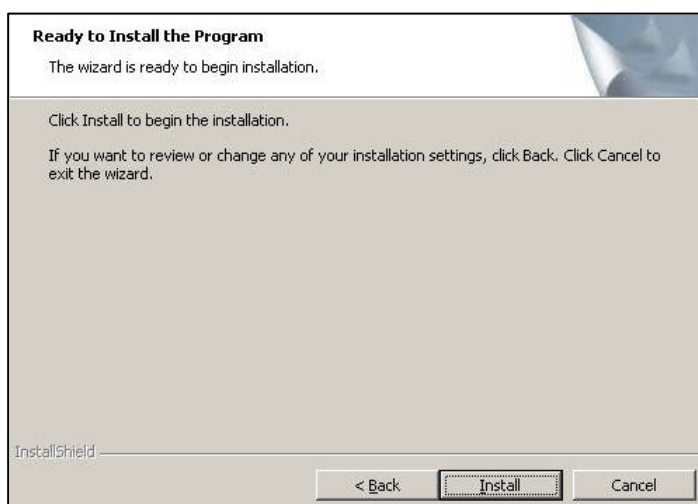
GENESYS のインストールイメージをインストールします。

Floating License Server : FLEXlm ライセンスサーバ (7.6MB)

ネットワーク共有ドライブから GENESYS をインストールする必要がない場合や SystemVue のみを使用する場合など、Network Image をインストールする必要がないときは、Network Image の左のアイコンをクリックし「This feature will not be available」に変更することによりハードディスク容量を節約することができます。

Step5: インストールの実行

- ・ **[Install]** ボタンをクリックして、インストールを開始します。

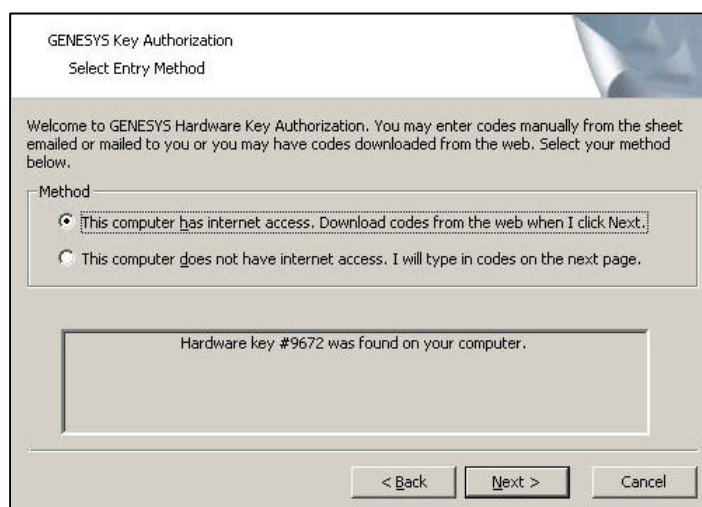


Step6: ライセンス認証

インストールが終了すると下記の画面があらわれるので、ライセンス認証を行います。
(画面を一度閉じてしまった場合は、[スタート] > [プログラム] > [Eagleware] > [Update License]を選ぶと表示させることができます。

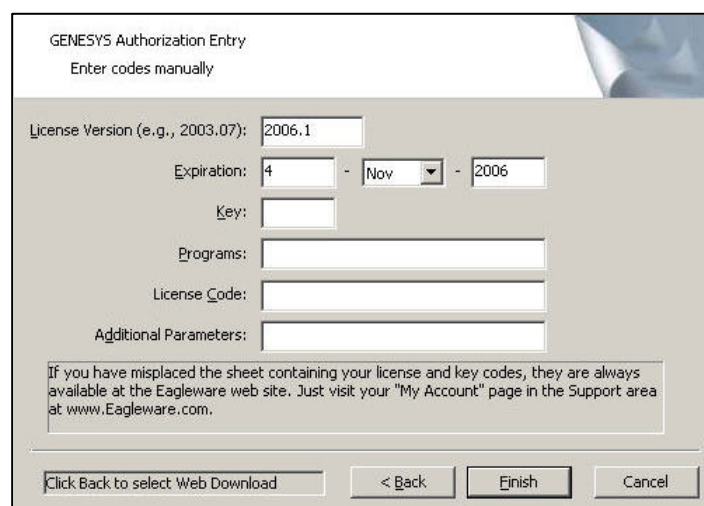
・ ライセンスコードの入力方法を選択します。「I will download codes ...」を選び、インターネット経由で Authorization コードをダウンロードすれば、自動的にコードが入力されます。これでライセンス認証は終了です。

もし、インターネットに接続できない場合は Step7 に進み、手動でコードを入力します。



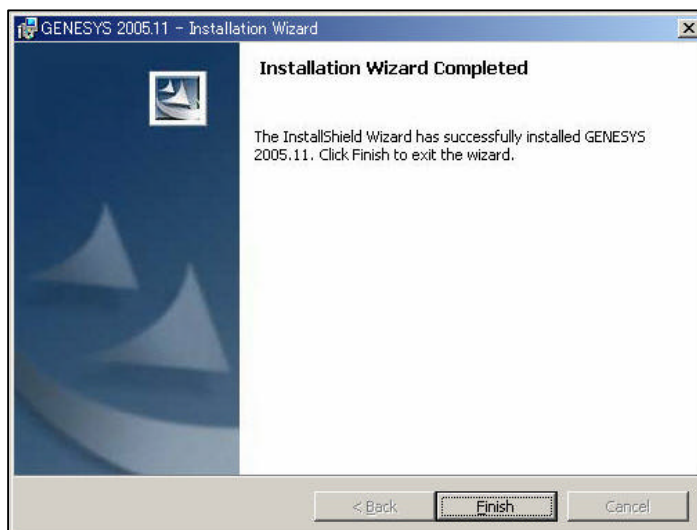
Step7: ライセンスコードの入力

・ 弊社から、メールで送られてきた Authorization コードを入力します。**[Finish]** ボタンをクリックして終了します。



Step8: インストールの完了

- ・ インストールが終了すると、下記の画面が現れますので、**[Finish]** ボタンをクリックしてインストールを終了します。



GENESYS ネットワーク (Network Image) サーバをインストールした場合は、GENESYS サーバをインストールしたフォルダ (例えば、C:¥ProgramFiles ¥Eagleware) に、GENESYS 本体のインストールイメージが保存されています。このフォルダを共有することにより、クライアントマシンにおいて、GENESYS のインストールを CD-ROM を使用せず、ネットワークライセンスサーバから GENESYS をインストールすることができます。

Step9: ライセンスマネージャ・サービス開始

- ・ ライセンスマネージャは、通常、自動的に開始されています。もし、開始されていない場合はコントロールパネルから開始することができます。コントロールパネルを開き、**[管理ツール] > [サービス] > [Eagleware License Manager]**(Windows 2000/ XP の場合) を開始します。

3-3 GENESYS/ SystemVue クライアントのセットアップ

Step1: ソフトウェアのインストール

ライセンスサーバのインストール作業が終わったら、次はすべてのクライアント PC に GENESYS/ SystemVue をインストールします。以下の 2 つの方法でインストールすることができます。

1. CD-ROM からインストール

標準インストール（ノードロックライセンス）の手順と同じです。本手順書 2-2（SystemVue の場合は 2-3）を参考にしてインストールを行ってください。

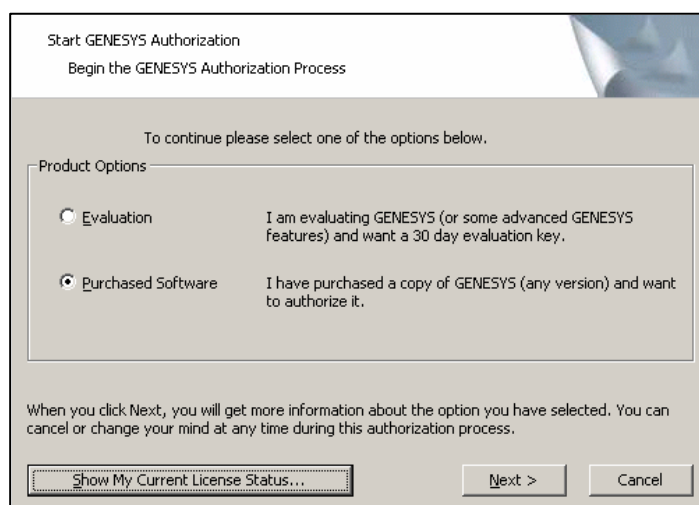
2. GENESYS ネットワークの共有ドライブからインストール（GENESYS のみ対応）

ネットワークライセンスサーバからインストールすることができます。本手順書 3-2 Step8 で設定した共有ドライブに接続し、[Setup.exe]をダブルクリックするとインストーラが起動します。インストーラ起動後は、本手順書 2-2 を参考にしてインストールを行ってください

Step2: ライセンス認証の開始

クライアントマシン側でライセンスの認証を行います。

- ・ デスクトップにある GENESYS アイコンをクリックして GENESYS を起動します。GENESYS 起動時にライセンス認証のための画面が起動します。
- ・ 「Purchased Software」の横のチェックボックスにチェックを入れ、[Next>] ボタンをクリックして次に進みます。



Step3: 使用するライセンスキーのタイプの選択

- ・使用するライセンスキーのタイプを選択します。「Network License Server」の横のチェックボックスにチェックを入れ、**[Next>]** ボタンをクリックして次に進みます。

GENESYS Authorization
GENESYS Purchased Copy Authorization Process

To continue, please select one of the options below.

Licensing Options

- Software Key
I have purchased GENESYS and have a software license ticket number.
- GENESYS Hardware Key
I am (or will be) using a USB or parallel GENESYS hardware key that plugs into my computer.
- GENESYS Network License Server
We have floating licenses and a GENESYS network license server.
- Agilent ADS-style Licensing
My GENESYS or ADS add-on license is either (a) hosted on an ADS license server, or (b) nodelocked to this computer with an ADS-style license file.

When you click Next, you will get more information about the option you have selected. You can cancel or change your mind at any time during this authorization process.

Show My Current License Status... < Back Next > Cancel

Step4: ライセンスサーバの指定

- ・ ライセンスマネージャプログラムをインストールしたマシンの名前（ホスト名）を指定します。

GENESYS License Server Entry
Enter your server name

Please enter or select the name of your GENESYS License Manager Server below.

Do not include any slashes or other punctuation in the server name.
Ask your network administrator if you do not know the name.

Network Server Name: genesys server host

A GENESYS License Manager Server is a computer that is running the License Manager as a service. It is usually set up by the server administrator - who runs the GENESYS Server Setup program that comes on the GENESYS CD.

GENESYS License Managers are designed to support floating licenses; licenses for GENESYS that can be used with any computer but that limit the total number of computers running GENESYS at any one time.

< Back Finish Cancel

[Finish] ボタンをクリックして、ライセンス認証を終了します。

3-4 (参考) ライセンスファイルの概要

GENESYS ではライセンス管理に FLEXlm* が用いられています。FLEXlm は、GENESYS のライセンス情報を GENESYS.lic で管理しています。ライセンスファイルは GENESYS インストール過程で自動的に作成され、以下のディレクトリに保存されます。

ライセンス形態	保存場所
ネットワーク・ライセンス	\$ProgramFiles\$Eagleware¥License¥GENESYS.lic

ライセンスファイルの内容と例を以下に示します。

<内容>

SERVER <サーバー名> K=<キー名>

VENDOR <ベンダーデーモン名>

FEATURE genesys eagle <ライセンスバージョン> <有効期限> <同時使用ライセンスの数> <ライセンスキー(暗号コード)> HOSTID=" <ホスト ID> P=<プロダクトコード(暗号コード)>" DUPグループ

<例>

SERVER EDATS K=USEA

VENDOR eagle

FEATURE genesys eagle 2006.10 4-oct-2006 30 A7B20395A6CD

HOSTID="ANY P=01BBHHH80000000000000000007KAAAAA" DUP_GROUP=D

- ・SERVER 行にはサーバとなるマシン名とハードウェアキーの名前が記述されています
- ・VENDOR 行にはベンダーデーモン名が記述されています
- ・FEATURE 行には GENESYS を使用するライセンスが記述されています
- ・DUP_GROUP=D の D は Display の略です。同一ディスプレイ上のユーザはライセンスを追加することなく GENESYS 使用することができます。

* FLEXlm はアメリカ合衆国 Macrovision 社(旧 GLOBEtrotter 社)が開発したライセンスソフトウェアの名称です。

4. ソフトウェアのアップデート

GENESYS/ SystemVue のアップデート方法について説明します。アップデートソフトウェアは最新の CD-ROM 又は、Web ページから入手することができます。

最新バージョンの GENESYS/ SystemVue にアップデートする場合、古いバージョンの GENESYS を削除する必要はありません。最新バージョンへアップデートした後、今までどおり古いバージョンの GENESYS も使用できます。古いバージョンで作成したフェイルを新バージョンで読み込むことは可能ですが、新バージョンで作成したファイルを古いバージョンで読み込むことはできません。

4-1 標準インストール(ノードロックライセンス)のアップデート

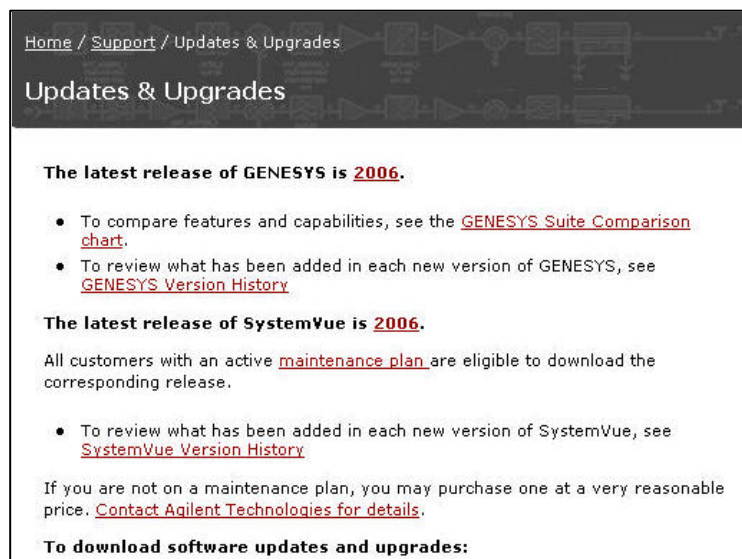
CD-ROM からアップデート

本手順書の 2 章「標準インストール(ノードロックライセンス)」と同じ手順になります。2 章をご参照ください。

Web からアップデート

弊社 Eagleware ホームページ(<http://www.eagleware.com/>)の [Updates & Upgrades] から最新バージョンの GENESYS プログラムをダウンロードすることができます。

この方法でアップデートを行う場合は、マイアカウントを作成する必要があります。作成の仕方は本手順書 6 章「付録」をご参照ください。



Home / Support / Updates & Upgrades

Updates & Upgrades

The latest release of GENESYS is 2006.

- To compare features and capabilities, see the [GENESYS Suite Comparison chart](#).
- To review what has been added in each new version of GENESYS, see [GENESYS Version History](#).

The latest release of SystemVue is 2006.

All customers with an active [maintenance plan](#) are eligible to download the corresponding release.

- To review what has been added in each new version of SystemVue, see [SystemVue Version History](#).

If you are not on a maintenance plan, you may purchase one at a very reasonable price. [Contact Aqilent Technologies for details](#).

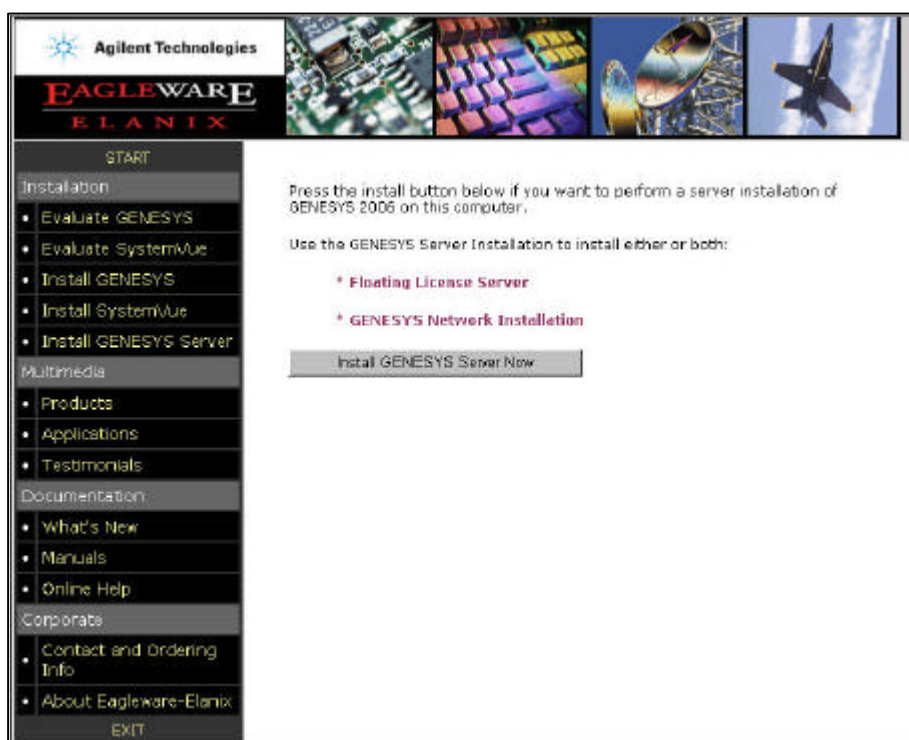
To download software updates and upgrades:

4-2 ネットワークライセンスサーバのアップデート

ネットワークライセンスを使用している場合は、まずサーバ側（ネットワークサーバ）をアップデートし、次にクライアント側（GENESYS/ SystemVue プログラム）をアップデートします。必ず、3-2 節「Step9」で設定したサービスを停止してからアップデートを行ってください。

CD-ROM からアップデート

サーバマシンに CD-ROM をディスクに挿入すると、下記のような画面が起動します。起動しない場合は CD から **[Start.exe]** をクリックして起動させてください。 **[Install GENESYS Server Now]** をクリックしてアップデート画面に進んでください。



Web からアップデート

4-1 節で示した Web ページから最新バージョンのファイルをダウンロードすることができます。サーバ、クライアントの順にアップデートを行ってください。

5. ライセンスの更新

ライセンスの更新方法について説明します。GENESYS ライセンスの更新期間は通常ライセンス購入（更新）後 1 年間となります。以下にライセンス更新の手順を説明します。

ライセンス更新の手順

1. ライセンス更新の依頼
2. 弊社から登録完了メールを受け取る
3. ライセンスコードのアップデート

1. ライセンス更新の依頼

ライセンスの期限が切れる前に[コードワード発行依頼フォーム](#)にご記入の上メールにてご依頼ください。[コードワード発行依頼フォーム](#) は以下の URL にございます（本手順書の巻末に「FAX 用コードワード依頼フォーム」もあります）。

URL : http://eesof.tm.agilent.com/support/cw_req_jp.html

EDA コードワード発行受付係 連絡先

電子メール : japan_codeword@agilent.com

電話番号 : 0120-802-871 (サポートアグリーメントグループ)

FAX : 0120-802-016

また、技術的なご質問については、EDA テクニカルサポートにお問い合わせください。

EDA テクニカルサポート 連絡先

電子メール : eesof-japan_support@agilent.com

電話番号 : 0120-560-119 (フリーダイヤル) [保守契約をお持ちの方のみ]

2. 弊社から登録完了メールを受け取る

新しいライセンスコードが発行されます。コードが発行されると Authorization Codes が書かれたメールがコードワードセンタから届きます。

3. ライセンスコードのアップデート

新しいコードが発行されたら、ライセンス認証を行います。

ノードロックライセンスの場合

ライセンスがすでに切れている場合は、GENESYS/ SystemVue を立ち上げると自動的に認証画面があらわれます。まだ切れていない場合は、

GENESYS : **[Help] > [Update Authorization Info]**

SystemVue : **[Help] > [Download or Enter Authorization code]**

メニューから立ち上げ、更新を行います。詳細は 2-4 節をご覧ください。

ネットワークライセンスの場合

ライセンスサーバマシンでライセンス認証画面を立ち上げます。Windows メニューの

[スタート] > [プログラム] > [Eagleware] > [Update License]

から立ち上げ更新を行います。詳細は 3-2 節・Step6 をご覧ください。

クライアントマシンでの作業は必要ありません。そのままご利用になれます。

6. トラブルシューティング

ハードウェアキーに関するトラブルの対処法を紹介します。

Q1. Windows XP SP2 に GENESYS をインストールしたとき、インストールの最終段階で下図のようなメッセージがでて、正常にインストールを終えることができません。



A1. OS 上で Crypkey サービスが走っている場合に、稀に発生する問題と思われます。GENESYS を一旦アンインストールし、以下の手順で再度インストールをお願いします。

1. サービスの停止

サービス名「Crypkey」を、管理ツール>サービスから「停止」します。

2. インストール

GENESYS を再インストールします。インストール後、サービス名「Crypkey」を「再開」します。

3. GENESYS を実行

Q2. Windows XP に GENESYS をインストールしましたが、ハードウェアキーが認識しないためライセンス認証が行えません。

A2. ハードウェアキードライバである HASP ドライバを最新バージョン(バージョン 4.98)にアップデートしてください。以下の手順に従って HASP ドライバをアップデートしてください。

1. 以下の ftp サイトからファイルをダウンロードし、解凍を行ってください。

ftp://ftp.ealaddin.com/pub/hasp/new_releases/driver/HASP4_driver_setup.zip

2. HASP4_drive_setup フォルダの中にある hdd32.exe を実行してください。

3. "The HASP4 Device Drivers have been successfully installed."というメッセージを確認できれば、アップデートは完了です。

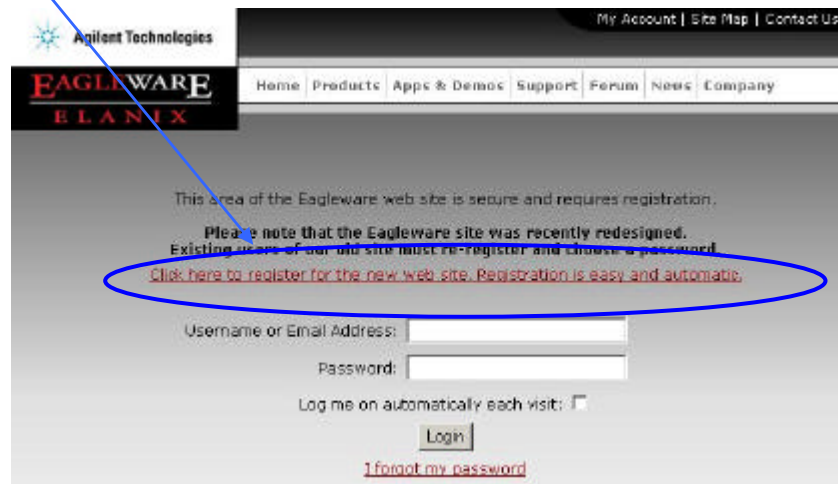
7. 付録

7-1 マイアカウントの作成

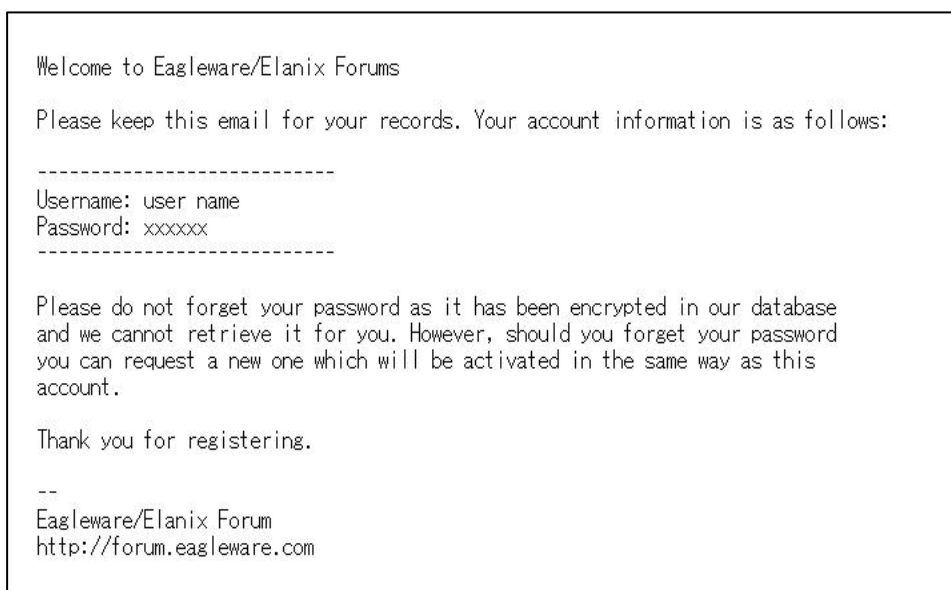
弊社 Eagleware のホームページ (<http://www.eagleware.com>) から GENESYS のサポート情報やアップデート情報を取得することができます。利用するためには、ユーザ情報を登録してマイアカウントを作成する必要があります。「My Account」から登録を行ってください。



新規登録

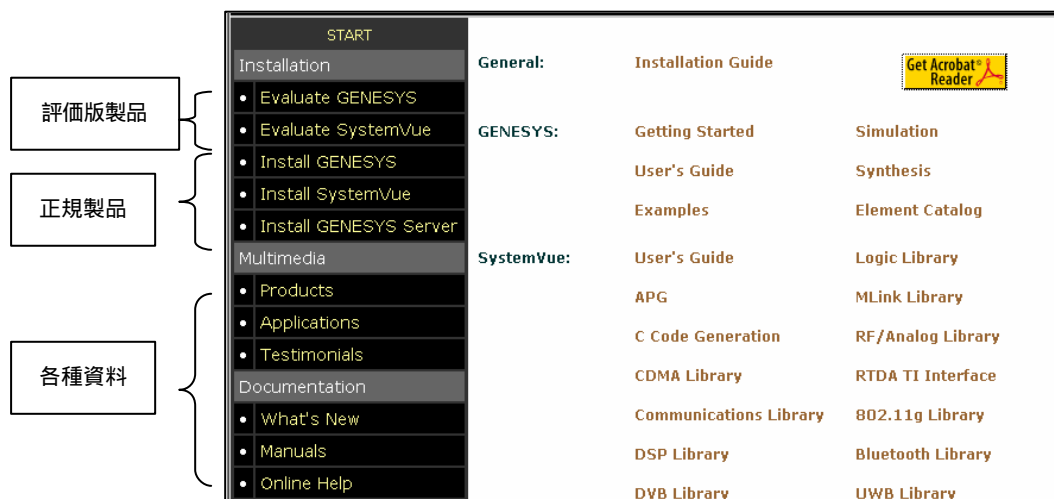


登録が正しく完了すれば、弊社から以下のようなメールが送られてきます。



7-2 インストール CD-ROM の内容

GENESYS インストール CD-ROM にはインストーラその他、ドキュメント、マニュアル、アプリケーション例など様々な資料が含まれています。



例えば Manuals を選んだ場合、上記の画面が表示されユーザズガイドなどが PDF ファイルとして提供されています。このセクションを利用するためには Acrobat Reader が必要になります。

Agilent Eagleware-Elanix Authorization Code 発行依頼シート

アジレント・テクノロジー (株) カスタムコンタクトセンター サポートアグリーメントグループ EDAコードワード発行受付行

FAX 0120-802-016 TEL 0120-802-871

E-MAIL : japan_codeword@agilent.com

E-mailでご依頼の場合：
下記EDAテクニカルサポート日本語サポートWEBのコードワード発行依頼
ページより専用フォーマットをコピーし、ご依頼ください。
http://eesof.tm.agilent.com/support/cw_req.jp.html

FAX送信枚数
(本表紙を含む) _____ 枚

FAXでご依頼の場合：本シートに必要事項をご記入の上、
上記FAX番号までお送り下さい。

送信日 _____ 月 _____ 日

シリアルナンバーをご記入下さい。

シリアルナンバー	S/N
----------	-----

シリアルナンバーは、ハードウェアキーに貼られている白いラベルに記載されている四～五桁の数字です。

お客様の情報

会社名： _____

会社名(英語)： _____

ご所属： _____

お名前： _____

お名前(英語)： _____

電子メール アドレス： _____

電話番号： _____ 内線(_____)

FAX番号： _____

現在ご利用の Agilent Eagleware-Elanix 製品情報

必須ではありませんが、確認作業に使用しますので、できるだけご記入ください。

製品名とバージョン： 製品名 (GENESYS・SystemVue) バージョン(_____)

現在のライセンスの有効期限 _____ 年 _____ 月 _____ 日

個人情報の取り扱いについて

弊社は、お客様からご提供いただく個人情報を、お客様との取引を遂行し、お客様へ連絡をし、お客様へのサービスや特典に関する情報を更新するなど、お客様により良いサービスを提供するためにのみ使用いたします。詳細は、弊社の「カスタム・プライバシー・ステートメント」(<http://www.agilent.co.jp> から「プライバシー」を選択)をご覧ください。

* 備考欄 * (ご質問等がございましたら、こちらにご記入下さい)

--

vEGL.060201

Agilent Eagleware-Elanix Authorization Code 発行依頼シート

アジレント・テクノロジー (株) カスタマコンタクトセンタ サポートアグリメントグループ EDAコードワード発行受付行

FAX 0120-802-016 TEL 0120-802-871

E-MAIL : japan_codeword@agilent.com

ご記入例

FAX送信枚数

(本表紙を含む) 1 枚

送信日 10 月 1 日

シリアルナンバーをご記入下さい。

シリアルナンバー	S/N 9669
----------	----------

シリアルナンバーは、ハードウェアキーに貼られている白いラベルに記載されている四～五桁の数字です。

お客様の情報

会社名: アジレントテクノロジー株式会社

会社名 (英語): Agilent Technologies Japan, Ltd.

ご所属: カスタマコンタクトセンタ

お名前: 八王子 太郎

お名前 (英語): Taro Hachioji

電子メール アドレス: japan_codeword@agilent.com

電話番号: 0120-802-871 内線 (2662)

FAX番号: 0120-802-016

現在ご利用の Agilent Eagleware - Elanix 製品情報

必須ではありませんが、確認作業に使用しますので、できるだけご記入ください。

製品名とバージョン: 製品名 (GENESYS) ・SystemVue) バージョン (2004.07)

現在のライセンスの有効期限 2005 年 12 月 31 日

個人情報の取り扱いについて

弊社は、お客様からご提供いただく個人情報を、お客様との取引を遂行し、お客様へ連絡をし、お客様へのサービスや特典に関する情報を更新するなど、お客様により良いサービスを提供するためにのみ使用いたします。詳細は、弊社の「カスタム・プライバシー・ステートメント」(<http://www.agilent.co.jp> から「プライバシー」を選択)をご覧ください。

* 備考欄 * (ご質問等がございましたら、こちらにご記入下さい)

vEGL.060201

